

## 秋の叙勲 旭日双光章

〈地方自治功労〉  
渡會文和氏

町内追分に在任する渡會文和氏が平成22年秋の叙勲において旭日双光章を受章され11月5日に札幌市内のホテルで行われた知事伝達式に出席し、叙勲の伝達を受けました。

渡會氏は昭和51年8月に旧追分町議会議員に初当選。以来平成18年3月まで連続8期29年の永きにわたり議員を務められ、平成16年からは副議長に就任し、地方議会の運営に卓越した指導力を発揮され



旭日章は、「国家又ハ公共ニ対シ勲績アル者」に授与すると定められ（勲章制定ノ件2条1項）、具体的には「社会の様々な分野における功績の内容に着目し、顕著な功績を挙げた者を表彰する場合に授与する」となっています。

ました。

その間、各種委員や町内会長をはじめとするコミュニティ団体の代表を歴任するなど、議員活動に限らず地域発展のため尽力された功績が認められ、このたびの受章となりました。

## 厚生労働大臣表彰

社会福祉功労者  
共同募金運動奉仕功労者  
東 厚子氏



昭和43年より共同募金奉仕員として募金活動に尽力し、社会福祉事業に貢献していると厚生労働大臣より表彰を受けました。

伝達は、11月22日追分庁舎において胆振総合振興局社会福祉課長より行われ昨年受賞した北海道社会貢献賞に続いての受賞となりました。

## 北海道知事表彰

北海道社会貢献賞  
統計功労者  
佐々木俊男氏

昭和36年北海道農業基本調査の調査員に任命されて以来、今日まで30年間農業基本調査をはじめ農林業センサスや国勢調査を担当。また、統計調査や統計行政の重要性などを理解し、他の調査員に対して指導的役割を果たすなど他の模範となりその功績が評価されての表彰となりました。

伝達は、10月28日札幌市内のホテルにおいて北海道副知事より表彰状を手渡されました。

この賞は、30年以上にわたり各種統計調査に従事され、その功績が顕著な方々に対して北海道知事から表彰されるものです。



## 平成22年度北海道スポーツ賞・同スポーツ奨励賞 スピードスケート3兄弟が受賞

北海道教育委員会では、平成22年度北海道スポーツ賞及び同スポーツ奨励賞に安平町からスピードスケートで輝かしい成績を収めた中村駿佑さん、奨太さん、隼人さんを受賞者と決定。11月17日札幌市

北海道スポーツ賞を受賞した中村駿佑さんは、「大変光栄です。短距離で日本代表に選ばれるのは大変だけど、これからは練習を積み、日本代表に選ばれるよう頑張ります」とコメント。

同スポーツ奨励賞を受賞した中村隼人さんも「もつと力をつけて、2人の兄のように日本のトップレベルの選手と

戦えるように頑張りたい。3人で五輪に出たいです」と今回の受賞を励みに今後の意欲を話してくれました。

※中村奨太さんはW杯出場遠征中のため欠席。

これまで安平町では、橋本聖子さん（旧早来町）が昭和57年にスポーツ賞、平成4年に特別表彰を受賞。スポーツ奨励賞については平成20年度に新設され、高山梨沙さん、中村奨太さん、早来中スピードスケート部（女子）が受賞しています。



北海道教育委員長長谷川奈保子から表彰状の贈呈

